

目次

□巻頭言 光と影 柏 忠 二 / 1

□社団法人日本建設機械化協会の事業活動
 社団法人日本建設機械化協会定款 / 3
 各部会・専門部会・建設機械化研究所の動き / 5

□昭和 60 年度官公庁の事業概要 (1)
 建設省関係予算の概要 荒 川 光 弘 / 22
 建設省における「先端技術の活用懇談会」報告 安 崎 裕 / 28
 —建設分野における先端技術活用の基本的考え方

グラビヤ—最近のメカトロ建設機械

最近のメカトロ建設機械 田 中 康 之 / 33

崩壊性地質でのトンネル補助工法 氏 原 完 典 / 36
 —TA グラウトフォア・バイリング工法 森 野 澄 三 郎 男 夫 / 36
 中国 分 野 茂

高橋脚における張出し施工 林 田 享 貞 / 41
 —本四連絡橋児島～坂出ルート番の州高架橋 合 津 信

□随 想 日本の「マンション」 村 松 英 子 / 46

畑地造成の機械施工—駒ヶ岳地区の農地造成 竹 内 重 三 / 48
 今 野 直

パラグアイ国農業機械化センター 芹 澤 孝 之 男 / 54
 における技術協力 千 伊 北 藤 義 勝

技術部会活動の概要 技 術 部 会 / 61

□部会研究報告
 安全対策委員会報告 技 術 部 会 安全 対 策 委 員 会 / 64

□新工法紹介
 ベントナイト付着・芯材引抜工法 / ネオパイル
 工法 / ケーソン制御圧入工法 / ロックジェット 調 査 部 会 / 71
 パイル工法 / SW 工法

□新機種ニュース 調 査 部 会 / 76

□文献調査
 TBM による下水道工事の施工 / 米国における
 水力採鉱の最新技術 文 献 調 査 委 員 会 / 80

□ISO 規格紹介
 土工機械に関する ISO 標準規格 (2) I S O 部 会 / 83

□統 計
 建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移
 調 査 部 会 / 87

行事一覧 / 88

編集後記 (酒 井 ・ 福 来) / 92

◀表紙写真説明▶

CAT 926 ホイールローダ
 キャタピラー三菱株式会社

本機は中型最新鋭のホイールローダで、一般土木、砂利砕石、港湾荷役、生コンプラントなどのあらゆる現場に威力を発揮している。Zパーリンケーブに加え、強力な油圧力により、バケット引き力、持ち上げ力ともに一段と強力となり、掘削性能が大幅に向上した。さらにオペレータ環境の向上にも重点がおかれ、防塵防音効果の高いプレッシャライザ付ヘッドガードキャブ、エアコンディショナを標準装備し、快適な環境でオペレータは作業に専念できる。また左右各 40°の屈折式ステアリングの採用で最小旋回半径は 5.1m と小さく、狭いプラントでのホップ投入やストック場でのダンプ積込み等にすぐれた機動性を発揮する。掘削用バケットには初めてボルトオンタイプのセグメントエッジが装着され、ベースエッジの摩耗を防止する。

◀主な仕様▶ (製品用バケット装着時)

| | |
|-------------|--------------------|
| バケット容量 | 1.9 m ³ |
| 総重量 | 9,750 kg |
| 定格出力 | 106 PS 2,400 rpm |
| ダンピングクリアランス | 2,680 mm |
| ダンピングリーチ | 950 mm |
| バケット引き力 | 9,500 kg |